

知られざる青梅の魅力を訪ね歩く——「青梅うんちく散歩」(2014年春)

# これで見納め?! 吉野の梅を満喫しましょう 日向和田～吉野梅郷～宮ノ平の歴史散策

- 散歩の日：3月21日(金・祝)
- 集合場所：JR 青梅線 日向和田駅改札
- 集合時間：午前 10時 15分
- 参加費用：2,200円 (※資料代、保険料、梅の公園の入園料、食事代等を含みます)
- 募集定員：25人 (最少催行人数：5人)
- 応募締切：3月19日(水)

全国的にも屈指の梅の名所とされる青梅の吉野梅郷ですが、現在「プラムポックスウィルス(ウメ輪文ウィルス)」という病気が蔓延しており、感染した木は伐採を余儀なくされています。  
今回の青梅うんちく散歩は、今年で見納めになってしまいかも知れない梅の景物をしておきたいと思えます。  
もちろん、梅見だけではありませんよ。歴史うんちくもたっぷり、「用意していますので、ぶるっし参加ください。」

## ■今回の散歩コース

- (10:15) 蒸気機関車時代の青梅鉄道の終点「日向和田駅」
- (10:30) 江戸時代からの渡し場「神代万年橋」
- (10:45) 今に残る戦前の木造校舎「あけぼの幼稚園」
- (11:10) 下村はどこに消えた? 「下山八幡神社」
- (11:30) 「梅の公園」をゆっくり散策 (約1時間の自由時間)
- (12:45) 旧吉野村の中心地「梅郷市民センター」
- (13:00) 二つに分かれてしまった和田村「和田橋」
- (13:10) 多摩川最上流の水道採入口「日向和田取水所」
- (13:20) 「旧甲州往還」と伝えられる、忘れられた細道
- (13:30) 地元選出の代議士にゆかりの「臨川庭園」
- (14:00) 宮ノ平の古くからの名店「山城屋」で昼食



梅の公園の情景



臨川庭園の入口

※記載の時刻は、おおよその目安時間です。  
※ 15:00 過ぎ頃に宮ノ平駅で現地解散の予定です。  
※ 散歩コースの内容は、事前に告知をすることなく変更になる場合があります。

## ◆注意事項

- 散歩がしやすい靴や服装でご参加ください。
- 眼鏡、筆記用具、デジタルカメラなどは各自でご持参ください。
- 交通費、お土産代等は各自のご負担となります。

★お申し込みはお電話で!

**0428-24-5364 または 080-3171-4071 (大倉)**

- ・お電話にて、参加者のお名前、連絡先等の必要事項をお伝えください。
- ・基本的に小雨であれば決行。台風などの荒天が予想される場合には中止します。中止の際には、参加申込者には、前日(3月20日)の夕方頃までにお電話にてご連絡いたします。
- ・参加費用は当日、集合場所にて徴収いたします。できるだけ釣り銭の要らぬよう、お願いします。

主催：NPO 法人 青梅まちづくりネットワーク